

わかさ 議会だより

緑と清流のまち

第179号

令和4年

8 月号

WAKASA TOWN



議会事務局のアドレスへ

P2～3
P4～5
P6～7
P8～11
P12
P13
P14～19
P20～21
P22

令和4年度補正予算
審議結果
討 論
一般質問
議員座談会
議会からのお知らせ
常任委員会報告
令和3年度議員検証結果
わたしの想い(山根さん)

シャワークライミング

6月定例会

14日～6月17日

令和4年度
一般会計補正
予算(第2号)

2億

3061万円増額

総額

39億4440万円

補正項目は一部の掲載となっています

地域整備課

町道新設改良工事
工事請負費

3560万円



吉川小学校線

来見野線整備工事
吉川小学校線改良工事
西町1号線側溝改修工事

1800万円
1530万円
230万円

企画政策課

移住定住促進事業

内 補助金 500万円



移住定住・交流センター

町外からの移住者に加え新たに本町定住者やUターン者等に住宅支援を行うもの

町民課

子育て世帯生活支援
特別給付金事業

内 特別給付金 230万円



低所得の子育て世帯に対し児童1人当たり一律5万円を支給するもの

主な事業

第3回

令和4年6月

企画政策課

結婚推進事業

内 補助金 **205万円**

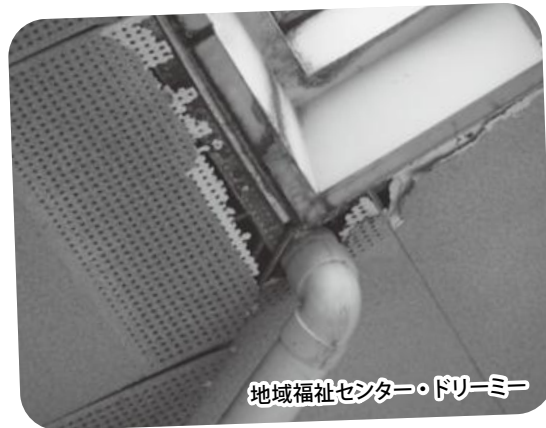


若桜町結婚新生活支援事業補助金(仮称)
若者の婚姻に伴う新生活に係る住宅費等の支援を行うもの
上限30万円×6件
若桜町婚活イベント促進事業補助金(仮称)
結婚を望む方への多様な出会いの機会の創出が期待されるイベントに対し、必要な経費を助成するもの
上限20万円×1件
若桜町婚活支援補助会
婚活に伴う経済的負担を軽減するもの
上限1万円×5件

福祉保健課

地域福祉センター 管理事業

内 工事請負費 **1300万円**



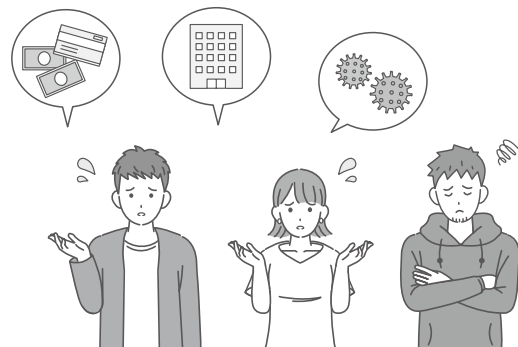
地域福祉センター・ドリーミー

老朽化に伴い施設の改修を行うもの

福祉保健課

住民税非課税世帯 給付金事業

内 臨時特別給付金 **700万円**



住民税均等割等非課税世帯や新型コロナウイルス感染症の影響で家計急変のあった世帯に対するもの

変更のあった課

旧		新
ふるさと創生課	➡	企画政策課
町民福祉課	➡	町民課 福祉保健課
にぎわい創出課 農山村整備課	➡	経済産業課

その他	損害賠償の額を定める			可決
	損害賠償の額 96万3930円 事 件 の 概 要 町道角谷線の除雪作業中にフェンス（3カ所）に除雪車が接触、および押し込んだ雪により破損させたもの。			
	工事請負契約の締結			可決
工 事 名 R 4 若桜簡易水道（若桜・赤松地区）統合 新配水池築造工事（その2） 契約の相手方 中一建設株式会社 契 約 金 額 7238万円				
人権擁護委員候補の推薦			適任	
福山 薫さん、徳田 考重さん、森田 眞由美さんを委員に推薦することに対する意見を求められた。				
陳情・請願	女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情	委員会審査結果	不採択	不採択
	国の「水田活用直接支払い交付金」の見直しの白紙撤回を求める陳情	委員会審査結果	不採択	不採択
	国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	委員会審査結果	不採択	不採択
	融雪装置設置のお願いに関する陳情	委員会審査結果	採択	採択
	沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情	委員会審査結果	不採択	不採択
	日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書の提出を求める請願	委員会審査結果	不採択	不採択
	地方財政の充実・強化を求める陳情	委員会審査結果	採択	採択
	消費税インボイス制度の実施中止を求める陳情	委員会審査結果	不採択	不採択
出議員提案	若桜町議会委員会条例の一部改正			可決
	若桜町課設置条例の一部が改正されることにより、所要の改正を行うもの。			
	地方財政の充実・強化を求める意見書			可決

6月定例会一般質問(6/15)の ライブ中継について

一般質問当日は、音声機器の不具合のためライブ中継を中止いたしました。大変ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

6月定例会一般質問（6/15）の録画映像が、若桜町ホームページよりご覧いただけます。

録画放送は [若桜町議会録画放送](#)   でご覧ください。

なお、この録画映像は、若桜町議会の公式記録ではありませんので申し添えます。

一目でわかる 審議結果

第2回議会臨時会

5月24日

専決処分	令和3年度若桜町一般会計補正予算（第6号） 4704万円を追加し、歳入歳出予算の総額を44億7004万円とした。	承認
	若桜町税条例等の一部改正 地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、条例の一部を改正するもの。	承認
	若桜町国民健康保険税条例の一部改正 地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行令等の一部を改正する政令が、公布されたことに伴い、条例の一部を改正するもの。	承認
予補算正	令和4年度若桜町一般会計補正予算（第1号） 3079万円を追加し、歳入歳出予算の総額を37億1379万円とした。	可決
条例	若桜町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正 一般職の国家公務員の給与改定に準じて特別職の国家公務員の給与が改定されることに伴い、期末手当に係る所要の改正を行うもの。	可決
	若桜町職員の給与に関する条例の一部改正 人事院勧告に準じて、期末手当に係る所要の改正を行うもの。	可決
	若桜町議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 諸般の状況により、期末手当について所要の改正を行うもの。	可決

第3回議会定例会

6月14日～17日

専決処分	令和3年度若桜町一般会計補正予算（第7号） 460万円の財源校正をおこなった。	承認
	令和3年度若桜町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） 460万円の財源校正をおこなった。	承認
補正予算	令和4年度若桜町一般会計補正予算（第2号） 2億3061万円を追加し、歳入歳出予算の総額を39億4440万円とした。	可決
	令和4年度若桜町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号） 214万円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億6852万円とした。	可決
	令和4年度若桜町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号） 651万円を追加し、歳入歳出予算の総額を7019万円とした。	可決
条例	若桜町課設置条例の一部改正 組織の見直しを行い、業務の効率化と充実した執行体制を構築するもの。	可決
	若桜町の議会議員及び長の選挙における選挙運動の町費負担に関する条例の一部改正 公職選挙法施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、若桜町議会議員及び若桜町長の選挙における選挙運動費用の町負担額について、所要の改正を行うもの。	可決
	若桜町使用料徴収条例の一部改正 昨年度、若桜町ふれあい広場の多目的広場照明装置を撤去した事に伴い、照明施設が使用不可となったため、若桜町使用料徴収条例の一部を改正するもの。	可決
その他	若桜町ふれあい広場の設置及び管理に関する条例の一部改正 昨年度、若桜町ふれあい広場の多目的広場照明装置を撤去した事に伴い、照明施設が使用不可となったため、条例の一部を改正するもの。	可決
	第10次若桜町総合計画の策定 若桜町の総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を策定することについて、議決を得るもの。	可決
	若桜町総合整備計画の策定 必要とする経費の財源に辺地対策事業債を充てるため、若桜町総合整備計画を策定するもの。（吉川辺地総合整備計画）	可決
その他	損害賠償の額を定める 損害賠償の額 85万9697円 事件の概要 町道赤松団地2号線の除雪作業中に宅内フェンスに除雪車が接触し、破損させたもの。	可決
	損害賠償の額を定める 損害賠償の額 54万7664円 事件の概要 町道屋堂羅1号線の除雪作業中に車庫に除雪車が接触し、破損させたもの。	可決

陳情

氏 名	谷口 貴	森田 二郎	梶原 明	山本 安雄	前住 孝行	山本 晴隆	川上 守	中尾 理明	小林 誠	山根 政彦	結 果
国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	×	議	不採択

原案賛成 前住孝行

海の日が7月20日であることの意味を初めて知り、その日を大切にしたい気持ちを理解しました。この陳情の提出者の思いをくみ、原案に対し賛成します。

陳情

氏 名	谷口 貴	森田 二郎	梶原 明	山本 安雄	前住 孝行	山本 晴隆	川上 守	中尾 理明	小林 誠	山根 政彦	結 果
沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情	×	—	×	—	×	×	×	—	×	議	不採択

請願

氏 名	谷口 貴	森田 二郎	梶原 明	山本 安雄	前住 孝行	山本 晴隆	川上 守	中尾 理明	小林 誠	山根 政彦	結 果
日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書の提出を求める請願	×	○	×	○	○	×	×	○	×	議	不採択

原案賛成 中尾理明

昨年1月国連加盟国の50ヶ国が核兵器禁止条約を批准したことにより、核兵器は悪の烙印が押され、史上初めて違法なものとなった。唯一の被爆国である日本政府は、核兵器禁止の先頭に立ち、速やかに批准すべきと考えるため、原案に対し賛成します。

陳情

氏 名	谷口 貴	森田 二郎	梶原 明	山本 安雄	前住 孝行	山本 晴隆	川上 守	中尾 理明	小林 誠	山根 政彦	結 果
消費税インボイス制度の実施中止を求める陳情	×	○	×	×	—	×	×	○	×	議	不採択

原案賛成 中尾理明

免税業者がこの登録業者になると、国の試算で平均15万4千円の増税となります。免税業者のままですと、取引先から消費税分の値引きをせまられたり、取引停止されたりしかねないため、原案に対し賛成します。

原案反対 山本安雄

税は国民全員が納付する義務がある。公平公正尚且つ透明性が必要との判断から、原案に対し反対します。

討論

賛否の分かれた議案

第2回議会臨時会 5月24日

「○」賛成、「×」反対、「－」採決棄権のため退席
「議」議長（採決は議長を除く）

補正予算

氏 名	谷口 貴	森田 二郎	梶原 明	山本 安雄	前住 孝行	山本 晴隆	川上 守	中尾 理明	小林 誠	山根 政彦	結 果
令和4年度若桜町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議	可決

原案賛成 中尾理明

給食費無償化に係る増額補正は、保護者の経済的負担軽減による子育て支援となり、憲法に示される教育の機会均等にもかなうため、原案に対し賛成します。

原案反対 山本安雄

氷ノ山集客促進事業について、なぜBBQ補助金なのか、なぜ一部の業者なのか、町内全事業者ではないため、原案に対し反対します。
教育振興費について、給食費の全額補助が、少子化の解消や教育環境の充実に繋がるか効果検証できないため、原案に対し反対します。

第3回6月議会定例会 6月14日～17日

陳情

氏 名	谷口 貴	森田 二郎	梶原 明	山本 安雄	前住 孝行	山本 晴隆	川上 守	中尾 理明	小林 誠	山根 政彦	結 果
女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情	×	○	×	○	○	×	×	○	×	議	不採択

原案賛成 前住孝行

トイレでの犯罪が報道されるたびに、被害者の心情を考えると言葉も出ません。このような被害をなくすために、行動していくことこそが議員の役割です。犯罪のない世の中になることを祈念し、原案に対し賛成します。

陳情

氏 名	谷口 貴	森田 二郎	梶原 明	山本 安雄	前住 孝行	山本 晴隆	川上 守	中尾 理明	小林 誠	山根 政彦	結 果
国の「水田活用直接支払交付金」の見直しの白紙撤回を求める陳情	×	－	×	－	－	×	×	○	×	議	不採択

原案賛成 中尾理明

農林水産省は、今後5年間水張り（水稻作付）が行われない農地を水田活用交付金の対象外とするなど、交付金の大幅な削減案を示している。この見直しは、農業者の生産意欲を喪失させ、耕作放棄地の増加に繋がりがねないため、原案に対し賛成します。

詳しくは

若桜町ホームページ→各課のご案内→議会事務局→会議録

6月議会定例会の一般質問は、6月15日に行われ、4人の議員が町政の課題について質問しました。

質問の要旨と町長の答弁は、質問を行った議員が要約して掲載しています。



質問者

中尾 理明 (P 8)
 前住 孝行 (P 9)
 梶原 明 (P10)
 森田 二郎 (P11)

若桜町の公共交通

定期便諸鹿線中止についての沿線集落への周知は沿線に回覧文書で周知を図った



中尾 理明

Q 町営バス定期便諸鹿線の運行中止の意向が示されましたが、沿線集落への理解が必要です。周知はどのように図られているのか、伺います。

A (町長) 若桜町公共交通計画の方向性を踏まえて、将来的に、定期便からデマンド便への完全移行を検討す

る予定です。今年度から若桜学園児童生徒の利用については、スクルーバスを導入して、利便性の向上と効率化を図り、定期便を1日6便から3便に減便しています。運行形態の変更や時刻表の改正等を伴うもので、2年前から沿線集落の自治会長と協議を重ね、合意をいただきました。沿線住民へは回覧文書で周知を図りました。今後、沿線集落の皆様現状等随時報告をし、理解を求めながら、見直しを進めたいと考えています。

Q 町は、ドア・ツー・ドア運行を目指すとき

れています。いつ頃をめどに具体化されるのか、伺います。

A (町長) 今後、地元の声を検討し、町営定期便を減便し、車両を増台する等によりデマンド便を充実させていく予定です。



諸鹿線の定期便車両

Q 日本交通高速バス若桜線は、今後どのように継続されようとするのか、伺います。

A (町長) 日本交通は全体的利用状況を見て再開を検討すること。復活を働きかけていきたいと考えています。

農家の支援策

直接支払交付金
方針への考えは
今後の国の方針
を見極めて検討

Q 農林水産省は水田直接支払交付金について、今後5年間水張り、水稲作付をしなければ、令和9年度以降、交付金対象としない等、削減方針を進めるとしています。この方針について、併せて若桜町の農家への影響について、伺います。

A (町長) この事業は、高収益作物の導入・定着を図るため、その農産物を生産する農業者に対して生産面積等に応じて支援を行う事業です。町においては、水田活用に推奨作物として主食用米を基本としつつも、直接支払交付金事業を活用して45名の農家が水田の有効活用に向けた作物栽培

を継続しています。しかし、山間地の小規模、分散の圃場には適当ではなく、全国一律の適用は無理があると考えます。

今後、現場の課題認識を踏まえ、改めて国で方針を示されると思います。それを見極めながら対応を検討する必要があります。と考えています。



耕作放棄地

(この他にインボイス制度(適格請求書保存方式)の実施に伴う、町の対応について質問しました。)



一般質問



前住 孝行

〔A〕（町長）現在、鳥取県が「ととのうとつとり」と題して、ウイ

〔Q〕 コロナ禍で観光客のニーズも変化し、自然体験への注目度が高くなっています。利用者のニーズにあった氷ノ山キャンプ場整備をされますが、県の観光施策でもあるサウナ整備をしてはと考えます。所見を伺います。

観光施策

中之島公園をキャンプの
できる施設へ
既存施設の役割を明確に
して再整備も検討

〔A〕（町長） 現在、鳥取県が「ととのうとつとり」と題して、ウイ
ズコロナにおける観光
施策として展開され、
そのサウナ熱は広く伝
播しているものと認識
しています。
盛り上がりを見せて
いるサウナ事業につい
ては、集客が期待でき
るコンテンツの1つで
あり、オールシーズン
化を目指す氷ノ山エリ
アに整備することは、
魅力的な取り組みであ
ると考えています。
例えば、キャンプ場
または、スキー場ゲレ
ンデを活用して、移動
式サウナテントを使っ
たイベントを行うなど、
まずは、氷ノ山エリア
でのサウナ利用のニー
ズや、課題を探っては
と考えています。



再整備が期待される中之島公園

〔Q〕 中之島公園でも、
先ほどのサウナ整備を
含め、キャンプ可能な
場所へ転換してはと考
えますが、所見を伺い
ます。

〔A〕（町長） 一つの考
え方だと思えますが、
まずは、氷ノ山キャン
プ場の整備を、優先的
に進めたいと考えてい
ます。

ただ、「多目的広場」

の利用は激減していま
すので、町全体の既存
施設の役割分担を明確
化し、子ども連れを中
心に、大変集客力のあ
る「こもれび広場」を
活かした、中之島公園
の再整備を今後検討し
たいと思います。

〔Q〕 キャンプに來られ
た方に、若桜で採れた
野菜や肉などを提供で
きる仕組みをつくり、
「地消地産」へつなげ
てはと考えます。

例えば、地元食材を
ファミリーパックのよ
うな形で、メニューと
して道の駅や味工房な
どで提供すれば、地域
内循環を促進すること
ができると思いますが、
所見を伺います。

〔A〕（町長） 大変重要
な視点だと考えていま
す。ぜひ、その方向で
取り組んでいきたいと
思います。

町職員の働き方

地域課題の解決に
つながる働き方を
業務に支障のない範
囲で認めることも

〔Q〕 福井県がされてい
る「ふくい式20%ルー
ル」と、「福井県地域
ビジネス兼業促進制
度」を組み合わせて本
町でも導入すれば、地
域課題の解決につな
がり、今以上に町民の目
線で、事業執行でき
ると思えますが、所見を
伺います。

〔A〕（町長） 職員も地
域の一員として、具体
的なニーズがあれば、
業務に支障がない範
囲で、兼業を認めるとい
うこともあってよいと
思います。いずれも職
員の能力の向上やまち
づくりにつながるもの
ですので、検討してみ
たいと思います。

質問 A

Q 今後、高齢化が進む中、町内公共交通や地域福祉施策などを併せて町独自の新しい組織を立ち上げ、道の駅等との連携を図りながら、町内全域を対象とした、昼や夜の弁当や惣菜の配達、農産物の集荷収集など一体的な事業をされてはと考えます。所見を伺います。



梶原 明

A (町長) 複数分野の事業を組み合わせた取組は、人手不足の観点などからも効率的、合理的であると考えています。道の駅で、販売手数料を引き下げても、町内産農作物の取扱い割合が上がっていない。原因の1つは、収穫をしても道の駅に出荷する便がない。このように、町内には人の輸送だけではなく、弁当や惣菜も含めて物の輸送というニーズも一定程度あると思います。ほかにも具体的なニーズの調査をしながら、公共交通を活用した効果的な運送の在り方を、検討したいと思っています。

公共交通
町独自の組織を立ち上げ、一体的な事業をしては公共交通を活用した効果的な運送の在り方を検討してみたい

Q 若桜駅に留置中の12系客車3両は令和3年3月に屋根部分の補修が完了しました。しかし、車体部などはまるでくず鉄のようにも見受けられます。今後のSL・ブルートレインの車両活用や修理・保存等の検討はされているのか伺います。

若桜駅構内の車両
活用や修理・保存等の検討は関係者の意見も踏まえながら検討

Q 若桜駅留置中のD16型ディーゼル機関車は、走行できる希少な車両だと聞いています。ディーゼル機関車と12系客車を整備し、本線での運行が実現すれば、観光列車としての活用ができると思います。所見を伺います。

と考えています。

A (町長) ディーゼル機関車の本線運行は可能ですが、本線運行を可能にするための車両整備などの初期当初費用のほかに、継続運行するための維持管理経費が必要になりますので、本町の財政事情を勘案すると大変厳しい状況です。けれども、八頭町や若桜鉄道と共に活用方法を検討することが必要であると考えています。



SL走行社会実験



般

観光施策の推進

**スキー場のグリーンシーズンにキャンプ・星空観察を
キャンプ場をリニユーアル
し、活用する**

Q スキー場をキャンプ場として活用し、星空観察を加えれば、用具の貸出しや飲食を伴い、デリバリーや食材購入が生まれ、町内に利益をもたらすことになると思います。スキー場のグリーンシーズン活用について、所見を伺います。

A (町長) 現在、グリーンシーズンにおいて



森田 二郎

Q 今後、観光施策に必要なのは、清流を活用したツアー実施や、自然体験をサポートするガイド等の人材育成だと考えます。所見を伺います。

るグレンデの活用としては、グラススキーやエレクトリックバイクの取組を開始したところであり、効果検証を行い、よりよいものに整備する必要があります。氷ノ山エリアには、キャンプ場を整備しており、リニユーアルに向けた調査費を提案しています。キャンプは、キャンプ場を使ってほしいと考えています。

A (町長) ガイド人材の育成を支援していく必要があると認識しています。今後、観光協会とも連携して、県の「日本山岳ガイド協会公認ガイド資格取得支援事業補助金」や町の「人材育成事業補助金」の活用等、必要な支援を実施したいと考えています。



シャワークライミング

Q 観光地として生き残るために、今後の観光施策をどのように構想しておられるのか、所見を伺います。

A (町長) 観光は地域の総合力であり、地域産業として経済を潤していくことが大切だと考えています。その利益が地域で循環をしていく仕組みをつくり、町民の所得の向上や雇用につなげて、人口減少に歯止めがかかるという形を観光産業に期待をしています。

観光施策の連携

関係組織等と連携はとれているが、将来像を共有する場づくりを検討

Q 観光施策に関わる組織や部署は連携できているのか、所見を伺います。

A (町長) 不十分な面もあると考えています。

町としても観光を産業として捉えた組織改正をしているところでもあり、観光施策の将来像を観光関係団体、事業者と共有して、戦略的に観光施策を進めていくための場づくりを検討したいと思っています。

Q 観光施策の推進について、町はリーダーシップをとれているのか、所見を伺います。

A (町長) 観光において、主役はあくまでも民間です。全体をコーディネートして、方向づけるのが、行政の役割と考えています。第10次若桜町総合計画の中に、観光施策の方向性も盛り込んでいます。戦略を共有する場で、その内容を周知・共有し、連携して戦略的に、観光施策を進めていきます。

令和4年度「議員座談会」開催のお知らせ

令和2年・令和3年の2年間中止しておりましたが、今年は以下の日程で開催します。

期 日	開始 予定時間	集落名、会場、開会時間		
10 / 11 (火)	19:00	新町 (新町公民館)	山田町 (山田町公民館)	
10 / 13 (木)	19:00	中町 (中町公民館)	下町 (下町公民館)	西町 (西町公民館)
10 / 14 (金)	19:00	農人町 (農人町公民館)	三倉 (三倉公民館)	上高野 (上高野公民館)
10 / 17 (月)	19:00	若葉団地 (若葉団地集会所)	浅井 (浅井公民館)	高野 (老人憩いの家)
10 / 18 (火)	19:00	屋堂羅・口屋堂羅 (屋堂羅相撲館)	寺所・馬場 (馬場公民館)	あかまつ団地 (あかまつ団地公民館)
10 / 20 (木)	19:00	内町 (内町公民館)	赤松 (赤松公民館)	来見野 (来見野公民館)
10 / 21 (金)	19:00	諸鹿 (諸鹿公民館)	香田 (香田公民館)	
10 / 24 (月)	13:30		測見・茗荷谷 (測見公民館)	
	19:00	湯原 (湯原公民館)		眷米 (眷米公民館)
10 / 25 (火)	19:00	大炊 (大炊公民館)	岸野 (岸野公民館)	糸白見 (糸白見公民館)
10 / 27 (木)	19:00	根安 (根安公民館)	須澄 (須澄公民館)	岩屋堂 (岩屋堂公民館)
10 / 28 (金)	19:00	吉川 (寄来屋)	栃原 (栃原公民館)	中原 (中原公民館)
10 / 31 (月)	19:00	加地 (加地公民館)	大野 (大野公民館)	小船・久曾木 (小船公民館)
11 / 1 (火)	19:00	落折 (落折公民館)		
11 / 3 (木:祝)	13:30	全町民対象 (池 田 分 館)		
11 / 5 (土)	10:00	全町民対象 (若桜町公民館)		
出席予定議員		(1 班) 小林 誠 山本 晴隆 谷口 貴 (山根 政彦)	(2 班) 中尾 理明 前住 孝行 森田 二郎 (山根 政彦)	(3 班) 川上 守 山本 安雄 梶原 明 (山根 政彦)

(注) コロナウイルス感染症対策等により、日程を変更または中止させていただく場合があります。

ご了承くださいますようお願い申し上げます。

11月3日・池田分館、11月5日・若桜町公民館は、どなたでもご参加いただけます。

また、日程を変更される集落は、議会事務局(☎82-2212)までご連絡ください。

議会からのお知らせ

議会事務局長が代わりました

7月1日の若桜町人事異動により、議会事務局長に上川恭子さんが任命されました。

町政などに対して意見や要望があるときは

町政などへの要望等を直接書面で提出できる制度として、請願・陳情があります。

提出された請願・陳情は議長が議会運営委員会に諮り、常任委員会に付託するか否かを決定します。「常任委員会の審議になじまない」と判断されたものについては付託しない場合もあります。審査後は本会議で採否を決め、採択されれば、行政に活かされるよう町長または関係機関に審議結果を送付し願意の実現を求めます。

一般質問はインターネット中継でご覧いただけます

定例会の本会議で行う一般質問は、「生中継」と「録画動画」がご覧いただけます。一般質問の開催日時は、IP告知端末などで事前にお知らせします。若桜町ホームページ上にアクセスしてご覧ください。

録画放送は [若桜町議会録画放送](#)



でご覧ください。

一般質問後おおむね一週間程度から視聴できます

議会へ傍聴にお越しく下さい

（本会議）

傍聴を希望される方は、健康状態をご確認及び新型コロナウイルス等感染症対策にご協力の上、受付票に住所、氏名のご記入をお願いいたします。

傍聴者席は報道3席、一般10席（当日先着順）に制限させていただいています。傍聴者が制限数以上に達したときは、庁舎3階の議員控室において、本会議（一般質問のみ）をインターネット中継にてご覧いただくことが可能です。

また、若桜町議会傍聴規則をご確認いただき、議事の進行にご協力願います。

（委員会、各特別委員会）

原則として公開されており、委員長の許可を得て傍聴することができます。ただし、審査の内容などによっては非公開とする場合があります。

なお、10席程度（当日先着順）に制限させていただきます。

常任委員会報告(抜粋)

第4回 4月19日 火曜日 つづき

- ・春色まつりについての報告
コロナの状況を鑑みながら開催したい。
- ・若桜町エリアにおける「フレッツ光マイタウン・ネクスト」料金の適応についての報告
世帯普及率増加により、料金は令和4年4月から4800円→4600円となる。
- ・IP告知端末利用状況についての報告
- ・令和3年度若桜町ふるさと納税についての報告
- ・阪南大学との交流についての報告
令和4年度は中止。

○農山村整備課

- ・「公共事業における建設発生土の若桜町内の民有地受入制度」についての報告

○教育委員会

- ・第一町民体育館工事完了に伴う現地調査を行った。

○総務課

- ・職員の給与に伴う号俸などの是正についての報告



第1町民体育館トイレ

第5回 5月10日 火曜日

月例常任委員会

■執行部からの報告・協議事項

○教育委員会事務局

- ・学校給食費補助の拡充（5月臨時会案件）1／2補助から全額補助とする説明。
財源措置⇒単町費
将来にわたるコスト計算⇒本年度見込み額 補助金701万円
（小学校79人×55000円・中学校41人×64900円）

主な意見

- Q：子育て支援は、何処まで拡充するのか。
- A：町の財政が許せば出来るだけ行いたいと考えている。
- Q：児童・生徒・保護者へ食育や、町の考え方を周知していただきたい。
- A：イチオシ若桜メシで毎月25日に生産者の思いなどを理解していただくよう献立表に記載している。保護者についても周知を徹底したい。

- ・若桜学園スクールバスの視察を行った。

○町民福祉課（わかさこども園）

- ・わかさこども園の雪害状況の調査を行った。

主な意見

- Q：屋根の修繕は急ぐ必要があるが、施行方法を検討したほうが望ましい。
- A：費用面も検討しながら、より強度のある方法を考える。



若桜学園スクールバス

■ 総務産業教育民生

第4回 4月19日 火曜日

月例常任委員会

■ 執行部からの報告・協議事項

○ 地域整備課

- ・簡易水道の統廃合のスケジュール（名称未定）についての報告

糸白見水源池は、維持管理を考慮して、現予定地より低い場所で水源調査をする予定。予定する水源池に電源は無いため電源を引き込む。糸白見の水源を根安に回せないか検討はしているが、国道を横断する必要があるため協議、検討が必要。

意見

以前から落折改良は水質が悪いと住民要望がある。

回答

落折の簡易水道は濁水がひどいので、計画変更を検討中。

○ にぎわい創出課

- ・J A 鳥取いなば及びトスクへ若桜店経営継続に関する要望書（案）の協議

町長、議長の連名によりJ A 鳥取いなば組合長及びトスク株式会社代表取締役役に提出する。

- ・その他

『若桜の商業の未来を考える会』は、解散するが、買い物アンケートの結果については引き続き環境大学の倉持教授にまとめを依頼し進めている。

○ ふるさと創生課

- ・第10次若桜町総合計画の策定についての報告

町長・各課と調整中。5月に案を提出、5月中旬に議員の意見を聞き、6月議会定例会で上程予定。総合計画は、前の諮問を活かしながら答申していく。

- ・若桜町空き家調査結果についての報告

調査結果は、協議会の中でも活用する。倒壊危険、解体等緊急性が高い物件は、町民福祉課の担当。「空き家等対策計画」は、町民福祉課とふるさと創生課で作成。協議会の人選は6月を予定。

- ・京都鉄道博物館へ若桜鉄道の隼号展示についての報告

その他意見

12系客車は、雨漏りによりシート等変色したため屋根を補修したが、外装がかなり傷んでいる。修復や車両活用について検討されているのか。

回答

検討していない。今後、方針を決めてディーゼル機関車も含め検討する。

- ・その他、若桜駅舗装改修の報告

コンクリートとアスファルト部分で下地の違いがでるため、水戸岡氏とも相談し、目地を一番濃い焦げ茶色で埋めた。

意見

駅前のトイレ周辺に設置されているポールが、傾いている。改修予定は。

回答

現地確認してから検討する。



落折配水池



12系客車

常任委員会報告(抜粋)

第6回 5月18日 水曜日 つづき

○地域整備課

歳入

- ・土木費国庫補助金（国庫補助金）3509万円
- ・土木費委託金（除雪委託金）283万円

歳出

- ・道路維持費（道路維持費委託料）920万円

○にぎわい創出課

歳出

- ・交付金（商品券・中小企業支援金）4250万円
- ・氷ノ山集客促進事業（氷ノ山GOGOバーベキュー補助金他）784万円



わかさ暮らし応援券



氷ノ山GOGOバーベキュー

第7回 5月18日 水曜日

月例常任委員会

■執行部からの報告・協議事項

○にぎわい創出課

- ・旧池田保育所を使用中の「(株)恵（縫製工場）」の現状と経営状況悪化に伴う賃料の減額を予定。

○ふるさと創生課

- ・第10次若桜町総合計画策定（素案）の説明
- ・若桜鉄道の車両更新検討の説明

主な意見

3両の車両を観光列車化したが、活用がなされていない。車両更新については、今後の状況判断と八頭町との協議・理解を得ることが重要である。慎重に検討していただきたい。

- ・企業版ふるさと納税の導入について



旧池田保育所



観光列車

■ 総務産業教育民生

第6回 5月18日 水曜日

定例常任委員会

■5月臨時会上程の議案（補正、条例等）

○総務課

- ・ R 4 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の説明

歳入

- ・ 地方交付税（特別交付税）額の確定により増額。3509万円

歳出

- ・ 財政調整基金（積立金）3700万円

条例

- ・ 若桜町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正
- ・ 若桜町職員の給与に関する条例の一部改正

○教育委員会事務局

繰越明許費補正

- ・ 若桜町スクールバス購入事業 378万円

歳出

- ・ 若桜小学校教育振興費（給食費補助金）215万円
- ・ 若桜中学校教育振興費（給食費補助金）130万円
- ・ 若桜学園管理費（工事請負費、屋根瓦修繕他）206万円
- ・ 重要伝統的建造物群保存地区保存事業（講演講師報償費他）75万円

主な意見

重要伝統的建造物群保存地区の条例では、建替えに伴う現状の景観に合う規制が無いが、新しい建物が増えていけばレトロな景観が損なわれると思う。

○ふるさと創生課

歳入

- ・ 総務費国庫補助金（地域公共交通確保維持改善事業補助金）90万円

歳出

- ・ 企画費（情報ネットワーク・総合計画策定事業他）543万円
- ・ 若桜鉄道対策事業（SL用コンプレッサー交換）274万円

○税務課

条例

- ・ 若桜町国民健康保険税条例の一部改正

○町民福祉課

歳出

- ・ 環境衛生事業（委託料）60万円

○農山村整備課

歳入

- ・ 農林業費県補助金（森林整備・林業振興等整備交付金）960万円
- ・ 森林整備促進基金繰入金 240万円

歳出

- ・ 林業振興費（機械導入補助金）1200万円



若桜学園



SL

常任委員会報告(抜粋)

第8回 6月7日 火曜日

定例常任委員会

■6月定例会上程予定の議案(補正、条例等)

○教育委員会事務局

歳出

- ・教育振興費(若桜学園教育振興費・備品購入費) △639万円

条例

- ・若桜町使用料徴収条例の一部を改正する条例
- ・若桜町ふれあい広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

○地域整備課

歳入

- ・過疎対策事業債(町道整備事業) 2890万円

歳出

- ・道路新設改良費(町道新設改良事業) 4967万円

その他

- ・損害賠償の額を定めること。(3件)

主な意見

町道の改良及び新設整備については、地権者や集落と十分協議を重ねる必要がある。

○にぎわい創出課

歳出

- ・商業振興事業費(備品購入費・補助金) 228万円
- ・観光事業費(看板設置、民芸芸館・迎賓館の雪害修繕、工事請負等) 911万円
- ・氷ノ山集客促進事業費(キャンプ場等管理事業工事請負費他) 322万円

■委員会所管施設の調査

地域整備課、にぎわい創出課、教育委員会事務局の所管施設調査を行った。

浄化センター



(地域整備課)

氷ノ山キャンプ場



(にぎわい創出課)

郷土文化の里



(教育委員会事務局)



■ 総務産業教育民生

第8回 6月6日 月曜日

定例常任委員会

■6月定例会上程予定の議案（補正、条例等）

○総務課

歳入

- ・財政調整基金繰入金 6500万円

歳出

- ・財産管理費（庁舎等財産管理修繕料）191万円

条例

- ・若桜町課設置条例の一部改正
- ・若桜町の議会議員及び長の選挙における選挙運動の町費負担に関する条例の一部改正

○ふるさと創生課

歳出

- ・企画費（情報ネットワーク事業）2517万円
- ・移住定住促進事業（若桜町住宅支援補助金(仮称)）552万円

条例

- ・第10次若桜町総合計画の策定
- ・若桜町総合整備計画の策定

○町民福祉課

歳入

- ・民生費国庫補助金
（住民非課税世帯臨時特別給付金給付事務費補助金）1349万円
（新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金）416万円

歳出

- ・社会福祉総務費（住民税非課税世帯臨時特別給付金事業他）955万円
- ・地域福祉センター運営費（管理事業工事請負費）1391万円
- ・児童福祉施設費（わかさこども園工事請負費他）2912万円

○農山村整備課

歳出

- ・農業用施設等管理運営事業費（農業用施設改修事業委託料）467万円

○議会事務局

歳出

- ・議会費（普通旅費、費用弁償）35万円

○にぎわい創出課

報告

- ・若桜迎賓館の現状等の説明

■委員会所管施設の調査

総務課、ふるさと創生課、町民福祉課、農山村整備課の所管施設調査を行った。

旧米分枝



総務課

赤松団地 おためし住宅



ふるさと創生課

精米施設



農山村整備課

ゆはら温泉ふれあいの湯



町民福祉課

令和3年度議会基本条例に基づく議員検証結果 令和3年12月検証実施

☆最高31点 ☆最低22点 平均27.4点（40点満点中）
（昨年度 ☆最高30点 最低25点 平均27.6点）

※議員個々で自己評価したものです。

（単位：人数。（ ）内は前年数値）

質 問		4 よくできた	3 できた	2 あまりできていない	1 まったくできなかった	平 均 点
1	町民の信頼に値する高い倫理観に徹し、品格と見識を養い、清廉潔白な言動に努めたか。	0 (0)	8 (8)	1 (1)	0 (0)	2.9 (2.9)
2	政治活動において、議員の職責を逸脱しないよう努めたか。	0 (0)	9 (9)	0 (0)	0 (0)	3.0 (3.0)
3	自主的に研修に努め、見識を高めたか。	0 (1)	1 (0)	8 (7)	0 (1)	2.1 (2.1)
4	個別な事案の解決だけでなく、町民全体の福祉の向上を目指し活動できたか。	0 (1)	6 (6)	3 (2)	0 (0)	2.7 (2.7)
5	議会審議において、議員と町長等執行部機関及びその職員との関係は、緊張感の保持に努めたか。	1 (0)	6 (6)	2 (3)	0 (0)	2.9 (2.7)
6	議会が言論の府であること及び合議制機関であることを十分に認識し、積極的に意見を述べたか。	1 (0)	6 (9)	2 (0)	0 (0)	2.9 (3.0)
7	政策立案能力を高め、政策の提言、提案の拡大に努めたか。	1 (1)	3 (4)	5 (4)	0 (0)	2.6 (2.7)
8	自分の職責である仕事を他に転嫁せず、自らが責任をとるという態度で行動できたか。	1 (0)	6 (8)	2 (1)	0 (0)	2.9 (2.9)
9	職務に関する新しい知識や情報に強い関心を持ち、日頃から広く情報を収集し、活用できたか。	0 (0)	7 (7)	2 (2)	0 (0)	2.8 (2.8)
10	自己中心的な言動によって同僚議員との信頼関係を損なわないよう、良好な雰囲気づくりに努めたか。	1 (1)	6 (6)	1 (1)	1 (1)	2.8 (2.8)
合 計 （最高 40点）						27.4 (27.6)

議会基本条例に基づく検証について

若桜町議会基本条例は、「若桜町議会議員政治倫理に関する決議」に基づき、議会運営及び議員に係る基本事項を定め、活力ある豊かな地域づくりと町民の福祉向上に資することを目的として平成21年9月に制定されました。この検証は、同条例第18条（※）の規定により、令和2年度同様、令和3年度も議員倫理などをはじめ議員力の向上や議員の自己改革促進を重視した10の評価項目に対し、自己評価を実施したものです。併せて、「議会活動・議員活動・日頃感じていること」を各自が議長に提出し、議員の資質向上のため議会改革調査特別委員会において協議を積み重ね、議会全体としての共通認識を深めてきたところです。検証の結果を議長の総評によりまとめましたのでお知らせします。

（※）第18条 議会は、毎年議会運営及び議員活動がこの条例に即しているか、検証しなければならない。

① 検証結果について

令和3年度の平均点数は27.4点で、令和2年度の27.6点と対比して0.2ポイント低くなり、平均点を下回る議員が3名あった。また、個人の合計点数は、昨年度と比較して1点以上上昇した議員が2名、4点以上下降した議員が1名いる。さらに、質問項目においては、今年度平均点と前年度平均点を比較したところ、問6、問7において平均点が0.1低下し、他の問いについては同じ数値であった。

総 評

若桜町議会議長 山根政彦

前期最終年度の検証結果を受け、今期の目標として、特に評価点数が低かった問6・問7の政策立案・政策提言の充実強化を図っていきたいと考えています。そのためには議会が言論の府であること及び合議形成機関であることをあらためて議員一人一人が十分に認識し、積極的に意見し、また積極的に意見を聞き入れる姿勢をつくりあげる必要があると感じています。また議会は、町民の多様な意見や専門的知見等を的確に把握し、必要な調査を実施して、町政に反映させるための議会運営に努めなければならないと考えています。

わたしの思い

このコーナーでは、令和4年3月に高校卒業され、それぞれの旅立ちを迎えられた皆さんからのご要望や率直な意見を紹介させていただきます。



「若桜町に期待する思い」

やまね かいせい
山根 快生さん（糸白見）

私は今年度から、若桜を出て京都の大学に通うことになりました。若桜学園の静かな環境で自分の思い通りに受験勉強に努められたことが志望大学合格につながったと感じていて、この町には感謝しています。また、若桜学園はークラスの人数が少ないため先生に気軽に質問ができたことも私が学問に一生懸命になれたきっかけだと感じています。

しかしながら、一方でこの環境をもっと教育に適したものに改良することが必要であるとも感じます。若桜学園の少人数クラスの良い点として先生が一人一人の生徒の習熟度に合わせて丁寧に教えることができる一方、悪い点として児童生徒間での競争意識が薄れることがあります。このデメリットは私が若桜学園にいた時もそれは顕著に感じられ、鳥取市内の高校に進学した時に同級生の勉強に対する積極性に驚きました。もちろん勉強や運動で上を目指すことだけが学校ですべきことではありませんが、同級生や部活仲間と切磋琢磨することは学校のみならず社会でも必須の能力だと思います。どの高校、大学、職場に進むかはともかく、若桜学園の児童生徒は向上心や目標へ向かう力をつける教育が必要だと考えます。生徒が高めあい、先生が手厚く授業できる理想的な環境は子どもたちを向上心と決定力に富んだ大人に成長させてくれると思います。

意見のようになってしまいましたが、この町の将来に対する期待として、私はこの想いを記します。

意見・写真をお寄せください メール gikaidayori@town.wakasa.tottori.jp

QRコード



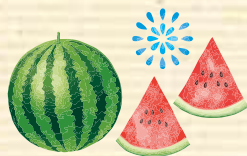
あとがき

議会だよりの発行も、今期二回目となりましたが、まだまだ不慣れな事が多く悪戦苦闘しています。

町民の皆様には、楽しみにして頂けるような『議会だより』を目指していきます。

わかりにくい、もっと詳しく知りたいなどがあれば、是非ご意見をお寄せ下さい。

（記 谷口 貴）



議会だより調査特別委員会
委員長 森田 二郎
副委員長 谷口 貴
委員 川上 守
委員 梶原 明
議長 山根 政彦